ふれあい広場

女子消防隊出動！

1月6日（土）総合公園で、恒例の消防出初め式が行われました。今回は、東海大学女子職員の自衛消防隊が参加、きびきびとした動きに、見学に訪れた市民から盛んな拍手が送られました。

私のたからもの ▶22◀

真心の千羽鶴

和田　芳枝さん　（徳延）

「宝物」を辞典で引くと「尊いもの、大切にすべきもの」とありますが、私は「お金で買えぬ真心」を付け加えたいと思います。

平成四年、教員の健康診断で「狭心症」が判明。医師からバイパス手術を勧められましたが、当時私は花水小学校の二年生の担任をしていましたので、子供たちのことを思い「今はできません」と答えました。

翌年三月に退職することにして、薬を飲み続けながら無事終業式を迎えほっとしていると、三十五名の子供たちが私の健康を祈って千羽鶴をプレゼントしてくれました。「体に気をつけてね」「元気になってね」と。

私は「ありがとう。きっと元気になるからね」と受け取り、我が家の床の間に掛けました。以来、毎日子供たち一人一人の姿を思い浮かべては感謝しています。

今日まで手術もせずに元気でいられるのは、この真心の千羽鶴のおかげだと思っています。

◆みなさんが大切にしている品物を紹介するコーナー。紹介文を二百字程度にまとめてお送りください。

▽送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私のたからもの」係

サークル掲示板

●義足の登山家語る

十三年前、中国ミニヤコンカ峰で一時消息を断ち、奇跡的に生還、以後義足での生活を克服して山登りにチャレンジしている松田宏也氏を招いて、講演会を開催します。

▽日程　1月20日（土）
▽時間　午後1時30分～4時
▽場所　平塚MNビル11階
▽問い合わせ先　国際ソロプチミスト平塚の元吉美智代☎（22）6006

●聴覚障害サポート

要約筆記サークル「ひらつか」では、要約筆記の入門講座を開きます。この講座は、講演会などの場で聴覚障害の方にコミュニケーションの手助けをする筆記を学ぶものです。

▽日程　1月23日～2月27日の毎週火曜日
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽場所　福祉会館
▽定員　20人
▽問い合わせ先　同会の島津昭一☎（21）2117

●健康講座開く

済生会平塚病院では、骨粗しょう症についての説明会と食事指導を行います。

▽日時　1月23日（火）午後2時～3時30分
▽場所　同病院3階
▽問い合わせ先　同病院医事課☎（31）0520

●子育て学習会に

平塚市コミュニティ保育連絡会では、子育ての知識向上を図るため、医師を招いて学習会を開きます。

ぜひご参加を。

▽日程　2月6日（火）
▽時間　午前10時～正午
▽場所　保健センター
▽講師　満田樹夫氏
▽対象　乳幼児のお母さん（保育室の用意あり）
▽定員　百人（先着順）
▽問い合わせ先　同会の粕谷幸子☎（23）4661

●医師会が文化祭を

平塚市医師会では、会員による絵画、工芸、写真などを展示する文化祭を開催します。ご覧ください。

▽日程　1月18日（木）～21日（日）
▽時間　午前9時30分～午後4時50分
▽会場　美術館市民アートギャラリーA室
▽問い合わせ先　医師会事務局☎（31）0814

●気功のグループに

平塚禅密気功会では、会員を募集しています。気功に関心のある方、見学にお出かけください。

▽日程　月2回、原則として第1、第3金曜日
▽時間　午後0時30分～2時30分
▽場所　中央公民館
▽問い合わせ先　同会の内山繁五郎☎（33）3652

●新春公開セミナー

平塚商工会議所青年部では、新松下村塾塾長の濤川栄太氏を迎え新春公開セミナーを開催します。

電話かファクスでお申し込みください。

▽日程　2月8日（木）
▽時間　午後7時～9時
▽会場　平塚商工会議所3階大ホール（松風町2－10）
▽申し込み先　同青年部事務局☎（22）2510・ファクス（24）0079

●協力会員を募集

ひまわり福祉サービスでは、協力会員を募集しています。内容は、高齢者の方たちに介護や家事援助などのサービスを行う有償ボランティアです。

▽対象　市内にお住まいで60歳程度までの健康な方
▽入会金　三千円
▽年会費　三千円
▽問い合わせ先　同会の矢嶋・芦川☎（36）3943

●講演会お出かけを

平塚市地域婦人団体連絡会では、講演会を開催します。ぜひご来場ください。

▽日程　2月5日（月）
▽時間　午後1時30分～
▽場所　平塚MNビル11階
▽講師　沖藤典子氏
▽テーマ　地域ぐるみの在宅福祉の取り組みについて
▽問い合わせ先　同会の澁谷京子☎（33）9268

●双子育児の仲間を

プチ・ペアーズ・クラブでは、会員を募集しています。双子を育てているお母さん同志で、回覧ノートや会報発行をし、月一回の集まりなどで情報交換をしています。

▽問い合わせ先　同会の藤林朋美☎（36）6562

◎サークル掲示板

会員募集、イベント案内などにご利用を。

・送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係

お譲りします

◇**譲ります**　①**有料**　電子レンジ、ファンヒーター、こたつ、保温がま、ファンヒーターガード、電気スリッパ、プロパンガス用湯沸かし器、幼児用英会話教材、子供用自転車、ベビー布団、ベビーフェンス、歩行器、テーブルチェア、キャリーバッグ、マタニティウエア、搾乳器、ベビーバス、ベビーリュック、離乳食セット、女子園児服、布おむつ、おむつカバー　②**無料**　学習机、ダブルベッド、シングルベッド、籐製いす、一輪車、編み機、琴、ビーチベッド、腹筋台、フランス人形、チャイルドシート、ベビーラック、女児服、男児服、ひな人形、男子高校制服

◇**譲ってください**　二段ベッド、洋服掛け、本棚、電気毛布、パン焼き器、加湿器、ワープロ、ミシン、譜面台、柔道着、学生服、車いす、自転車、ハイチェア、ベビーベッド、子供用スキーセット、テレビ、ルームランナー、七五三着物（女児）、双子用ベビーカー、A・B型ベビーカー、着付け用ボディ、冷蔵庫

◎不用品登録情報の問い合わせは、地域づくり課市民生活係（内線263）へ

教育相談

やせ細ったA子

A子は小学校五年生。体の不調を訴え出し、時々学校を休み始めるようになりました。お母さんは、「この子は心配症で『～したらどうしよう』という日が多く、気にしないのよと言ってもだめで、学校まで送って行くこともあり、また食事も少ししか食べず体の方も心配です」とのことでした。

初めてA子に会った時、体が細く骨に皮が付いている感じで、遊戯室にあるたくさんのがん具を前にして、ハァーとため息をつく、子供らしさのない子でした。しかし、話し方はしっかりしていて、表面的にはすごく頑張ってしまう感じでした。

この家族は、A子が三歳のころ祖父母と同居してから、家の中でもめることが多くなったのでした。A子は幼いながらに、けんかしている母と祖母との間に入り、両方のつなぎ役をさせられていたのでした。お母さんは、A子が祖母の方にいってしまうといら立ち、知らず知らずのうちにA子に厳しく接してしまっていたようです。

A子は母親に甘えて育つことができず、大人の大変さの中に巻き込まれていたのです。そして無意識のうちに大人になることへの不安を持ち、食べることもスムーズにできなくなっていたようです。学校に行けない、食べられないという形で自分のつらさを訴え、今、やっとお母さんに世話をしてもらい、母親の愛情を確かめて成長しようとしているのでしょう。

☆**子ども教育相談センター**
崇善小学校北側☎（36）6012

市営駐車場　定期券の利用者募集

◎**紅谷町駐車場**……80枚
午前6時から午後11時まで利用できます

◎**錦町駐車場**……80枚
24時間利用できます

※上記2つの定期券は、日曜日、祝日および休日、七夕期間中の利用はできません

◎**錦町駐車場（夜間専用）**…50枚
午後6時から翌日午前9時まで利用できます。ただし、元旦、七夕期間中は利用できません

◇**利用期間**　平成8年4月1日～平成9年3月31日
◇**定期料金**　1か月10,000円（7月は8,000円）
◇**申し込み用紙の配布**　1月19日～2月8日の間、両駐車場、市役所市民相談室、駅前市民窓口センター、駅前総合案内所で配布します
◇**申し込み受け付け**　2月1日～8日の間、両駐車場で受け付け
◇**問い合わせ先**　市開発公社☎21－5781

ひらつか天城山荘　夏休み利用の申し込みを

市民休養の郷・天城湯ケ島町にある「ひらつか天城山荘」は、豊かな自然やスポーツ、温泉などを楽しめる施設としてたくさんの市民のみなさんに利用されています。

通常の利用申し込みは、6か月前の1日から電話で受け付けていますが、夏休み期間中（7月20日～8月31日）は利用希望者が多いため、申し込みは往復はがきで受け付けます。

◇**申し込み方法**

往復はがきに住所、氏名、電話番号、人数（大人・小人・幼児）、宿泊日（○日から○泊○日間）、スポーツ施設の利用の有無を記入して、2月1日から29日（当日消印有効）までに同山荘へ。抽選結果の通知は4月中旬の予定です。

◇**申し込み先**

「ひらつか天城山荘」〒410-32静岡県田方郡天城湯ケ島町上船原1120－1
☎0558－87－1050

・定員　68人（一般室8室、家族室4室）
・スポーツ施設　テニスコート、ミニゴルフ場、野球場、体育館など

※宿泊料金など詳しいことは、直接同山荘にお問い合わせください

ヘルシーライフ ●HEALTHY● ●LIFE●

◎保健センター　平塚市中里34―17　☎34―0311
◎平塚保健所　平塚市豊原町6―21　☎32―0130

母親父親教室

■2月の日程と内容
前期（妊娠6か月までの方）
5日　歯の衛生、妊婦体操
13日　妊娠中と産後の栄養
16日　妊娠中のからだと生活、赤ちゃんの育て方
後期（妊娠8か月以降の方）
19日　お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法
23日　赤ちゃんのおふろ
■時間　午後1時30分～4時ただし、13日は午前10時30分～午後2時
■会場　保健センター
■持ち物　母子健康手帳、筆記用具、歯ブラシとコップと手鏡と牛乳パック（5日）、スラックス（5日と19日）、エプロンと三角巾（13日）、手ふきタオル（13日と23日）

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　2月5日、19日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ。

乳幼児健康診査

■受付　午後1時～2時
■会場　平塚保健所
■持ち物　母子健康手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）
【2月の3か月児】
・7日　7年10月1日～10日
・21日　7年10月11日～20日
・28日　7年10月21日～31日
【2月の1歳6か月児】
・6日　6年8月1日～10日
・20日　6年8月11日～20日
・27日　6年8月21日～31日
【2月の3歳児】
・1日　4年12月1日～10日
・15日　4年12月11日～20日
・22日　4年12月21日～31日

育児教室

■対象　7年8月1日～9月30日生まれの乳幼児とそのお母さん
■日程と内容
・2月2日　離乳食のすすめ方と試食、楽しく子育てを
・3月1日　赤ちゃんに多い病気と育児
■時間　午後1時30分～3時
■会場　保健センター
■持ち物　母子健康手帳、バスタオル（2月2日）

お誕生前健康診査

生後10か月から1歳未満の乳幼児が受ける健康診査。
母子健康手帳を持参のうえ指定の医療機関で受診を

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種など
■持ち物　母子健康手帳

赤ちゃんのステージ

馬場智之（ばばともゆき）ちゃん

☆平塚市東中原2－4－4－305 株式会社ＳＴＥＰにお勤めの馬場泰男さん（32歳）と恭子さん（32歳）の長男。平成7年2月12日生まれ。身長76cm、体重11kg。
とても元気でわんぱくないたずらっこの智之ちゃん。パパの〝たかいたかい〟と〝飛行機〟が大好きで、音の出る積み木やまりで元気いっぱい遊びます。一緒に遊ぶお友達を大募集している智之ちゃんです。
体が丈夫で、心が豊かなやさしい子に育ってほしいとパパとママは願っています。

募集　はがきに赤ちゃんの氏名、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は26日～10日締め切り、15日掲載分は11日～25日締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は6人応募。
☆送り先　〒254平塚市浅間町9－1
平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

赤ちゃんの健康メモ

予防接種● 2月カレンダー

健康診査

視覚障害者の介助を学ぼう

目の不自由な方が困っているとき、相手に安心される手助けの仕方を学ぶ介助講習会を開きます。
▽日時　2月7日（水）午後1時30分～3時30分
▽場所　平塚ふじみ園
▽対象　市内在住の方
▽定員　15人（先着順）
▽申し込み　2月5日（月）までに電話で申し込む
▽申し込み先　保健センター☎（34）0311

貧血の予防を

市では、貧血についてのお話と、貧血を予防する料理の紹介・試食をする教室を開催します。
▽日時　1月26日（金）午後1時30分～3時
▽場所　保健センター
▽対象　市内にお住まいの18歳以上の方
▽申し込み　1月19日（金）までに、電話で健康課（内線667）へ

婦人健康教室

市民病院では、中高年婦人の成人病と健康管理についての教室を開きます。
受講される方は、婦人科外来の予約ノートに氏名を書いて、ご予約ください。
▽日程　2月6日（火）、3月5日（火）
▽時間　午後3時30分～5時
▽場所　同病院北棟2階大会議室
▽定員　80人
▽問い合わせ先　同病院婦人科外来（☎32－0015内線2218）午後2時から5時まで

予防接種を

いずれも小児科や内科などの開業医・病院で受けます。持ち物など、詳しいことは健康課（内線260）へお問い合わせください。
【風しん】
年長児や大人でかかると重症になりやすいので、小児のうちに接種を。
▽接種回数　1回
▽対象　1歳～7歳6か月未満、または12歳～16歳未満（特に中学生で未接種の方は、お早めに）
【三種混合・二種混合】
ジフテリア、百日せき、破傷風の予防接種です。
▽接種回数　5回
I期
▽対象　生後3か月～7歳6か月未満の方
▽受け方　3～8週間の間で3回、以後1年～1年6か月のちに1回受ける
II期
▽対象　11歳～13歳
▽受け方　小学校6年生時に1回受ける

健康教室で成人病の予防を

市では地区公民館で健康教室を開きます。持ち物、内容など、詳しいことは健康課（内線667）へお問い合わせください。
【高脂血症予防教室】
▽日程　1月25日、2月1日、8日、15日（すべて木曜日）
▽時間　午後1時30分～3時30分、2月15日のみ午前10時～午後2時
▽会場　土屋公民館
▽定員　2月15日のみ20人
▽申し込み先　土屋公民館☎（58）0833
【糖尿病予防教室】
申し込みは不要です。
▽日程　1月24日、31日、2月14日（すべて水曜日）
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　大神公民館

育児なんでも百科

一歳半のころ

人と動物との違いは、立って歩くこと、話すこと、道具を使うことです。人は一歳から一歳半にかけて、この能力が飛躍的に発達します。
一歳半になると体つきはスマートになり、聴力・視力も成人に近いレベルになります。
運動面では、ひとり歩きができ、外で遊びたがります。手も器用になり積み木を積んだり、鉛筆でなぐり書きもするようになります。また、意味のある言葉が増え、絵本などの絵を指差しできるようになります。
精神面では周囲の人に興味を示し、自分から積極的に働き掛けをするようになります。
育児のポイントは次の七つです。①幼児向きの食事を。②事故防止に努める。③積極的な外遊び。④手洗いの習慣付け。⑤好奇心・探求心を伸ばす。⑥悪いことはその場でしかる。⑦一歳六か月健診を受け、発育・発達の確認をする。
そろそろ、おむつが取れる時期に入ります。おむつがぬれたことを教えたら「えらいわね」と褒めてあげましょう。おむつが取れるのは個人差があるので、焦らずに。
（健康課）

第20回 保育園児絵画展

日時　2月1日(木)～4日(日)
午前10時～午後5時（最終日は午後4時まで）

会場　中央公民館
（2階市民ギャラリー）

市内の保育園26園と友好都市である高山市、花巻市の保育園児の作品が展示されます。
ぜひ、ご来場ください。

・問い合わせ先
花水台保育園☎31－7120

労働セミナー Jリーガーの健康管理

◆日時　2月7日（水）
午後6時～8時
◆会場　勤労会館
◆講師　古前田充氏
（前ベルマーレ平塚監督）

・入場無料。駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。
・お子さま連れの方のため、当日保育室を用意します。1月31日までに勤労会館にご連絡ください。
◆問い合わせ先　勤労会館☎32－3355

広報手帳

◆給食業者の登録を

平塚市学校給食会では、平成八年度の学校給食用食材料の納入を希望する業者の申請を受け付けます。なお、すでに登録をしてある業者は、申請の必要はありません。

▽申請用紙の交付　1月16日（火）～19日（金）
▽申請書の受け付け　1月29日（月）～2月2日（金）
※時間はいずれも午前9時から午後4時30分
▽交付および受け付け先　学務課保健給食係内平塚市学校給食会（内線521）

◆新春特別公開が

国指定重要文化財の仏像で盗難の被害を受けていた下吉沢「木造不動明王立像」が十二月十三日に無事帰還しました。教育委員会では、これを機にこの像と博物館が管理する市指定重要文化財を展示公開します。

▽期間　1月20日（土）～28日（日）月曜日は除く
▽時間　午前9時～午後4時50分（入場は午後4時30分まで）
▽会場　博物館特別展示室
※入場無料
問い合わせは、社会教育課（内線528）へ。

◆福祉の講習会です

平塚ショッピングボランティアの主催による誘導法講習会が開かれます。

▽日時　2月3日（土）午前10時～午後2時
▽会場　福祉会館ボランティアセンター
▽定員　20人（先着順）
申し込みおよび問い合わせは、社会福祉協議会☎（33）2333へ。

◆商業経営セミナー

商業経営者や後継者などを対象に、経営の在り方を実践的に学ぶ商業経営セミナーを開催します。

▽日程　1月29日(月)、2月8日(木)、19日(月)、26日(月)
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　MNビル11階会議室
▽定員　40人（先着順）
▽申込期限　1月25日（木）
申し込みは、電話またはファクスで商業観光課（内線548）へ。
・ファクス　(23) 4619

◆技術校で受講生を

平塚高等職業技術校では、平成八年度四月入校の受講生募集します。

▽募集職（募集人数、訓練期間）
①木材工芸（20人、1年）②インテリア工芸（20人、1年）③建築設計（15人、1年）④エクステリア施工（20人、6か月）⑤住宅設備（15人、6か月）⑥金属加工（15人、6か月）
▽申込期限　3月1日（金）
▽選考日　3月8日（金）
▽申込先　雇用保険受給資格者等は居住地の公共職業安定所、そのほかの方は最寄りの技術校または公共職業安定所
問い合わせは、同校☎(23) 1922へ。
※藤沢、秦野、横須賀の各職業技術校でも同様の募集をします。詳しくはそれぞれの職業安定所へ問い合わせください。

◆公開講座の参加を

東海大学湘南公開セミナー委員会では、公開講座を開きます。入場自由

▽日時　1月27日（土）午後5時～6時45分
▽会場　湘南校舎2S－101教室
▽テーマ　野球人生を顧みて
▽講師　原辰徳氏
※車での来場、撮影機器の持ち込みはできません
問い合わせは、同セミナー☎（58）1211へ。

◆園芸教室を開く

湘南園芸相談コーナーでは園芸教室を開きます。

▽日時　2月8日（木）午前9時30分～11時30分
▽会場　農業会館（駅南口）
▽内容　庭木果物の病害虫の防ぎ方
▽講師　園芸研究家　近岡一郎氏
問い合わせは、同コーナー☎（23）0593へ。

◆フードフェア開催

新鮮な野菜・果物をはじめ肉・花・魚の加工品など県内産品を一堂に集めたフェアが開かれます。

▽日時　2月9日（金）～11日（祝）午前10時～午後4時
▽会場　横浜産業貿易ホール
※入場無料
問い合わせは、県農業経済課内かながわフレッシュフードフェア実行委員会事務局☎045（201）1111（内線433）へ。

◆労働講座を開く

湘南労働センターでは、春季労働講座を開きます。

▽日時　2月8日(木)、13日（火）、20日（火）午後6時15分～8時15分
▽会場　湘南労働センター
▽対象、定員　50人程度
申し込みおよび問い合わせは同センター☎0467(85)1171（内線312）へ。

◆みんなともだち展

みんなともだちをテーマに中地区の心身障害児・者の作品、写真展を開催します。

▽期間　2月15日（木）～20日（火）
▽時間　午前10時～午後6時（20日は午後2時まで）
▽会場　梅屋平塚店7階ユーホール
問い合わせは、伊勢原養護学校☎（93）7916へ。

●**文化振興基金**
文化振興基金は、芸術文化事業の実施や市民の創造的な文化活動に対する助成などに使われます。
問い合わせは、文化行政推進室文化振興係(内線673)へ。（敬称略）
・八木商店　二十五万円、平塚ステーションビル　七十三万九千九百円、文化行政推進室募金箱　五千三百三十三円
市民センター募金箱　五百六十四円、中央公民館募金箱　一千百三十六円、市役所案内窓口募金箱　六百三十二円

●**みどり基金**
みどり基金は、緑化団体の助成などに使われます。ご協力を。
問い合わせは、みどり公園課みどり推進係(内線425)へ。

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランティア助成などに使われます。
問い合わせは、社会福祉協議会☎（33）2333へ。（敬称略）

▽**社会福祉基金**　平塚工業高校文化祭実行委員会　五万六千七百十五円、十二人会　一千円、共同組合まつり会場実行委員会　四万五千五百三十円、神奈川プロパンガス協会湘南支部平塚部会一同　六万七千八百九十九円、林田正　二十三万円、嶋津トミ　一万円、市老連婦人部　五千円、みどり会　五千円、むつみ会　五千円、東海大学ローターアクトクラブ　三万二千円、山本和枝　三万一千二百円、楽彫会　二万二千三百円、保健所内自主グループつくしんぼ代表三富ヤス子　五千円、土沢地区ボランティア協議会　七万円、高本努　十万円、高本医院　八千九百三十七円、沼田光憲・憲次　三千円、ラスカ名店会　十五万円、ひらつか芸術文化協会　十万円、ひまわり八千円、平塚高等職業技術校　二万五千円、平塚市仏教会　五万九千八百三十四円、日通サービス七千七百七十一円、川崎睦人　一万円、パール美容室　一万七千二百二円、湘南たばこ商業協同組合婦人部　三万円、工芸八人会　四万三千六百円、工芸八人展会場募金箱　二千三百十円、安藤幸子　一万円、メーキングII　三千五百円、小田原ハリストス正教会　五万円、本門佛立宗平塚上行寺　五万円、匿名　一万七千円、八木商店　二十五万円

▽**児童福祉へ**　道山藤香　一千九百九十六円、匿名　一千円

▽**社会福祉へ**　磯崎輝夫　二千円

▽**交通遺児へ**　泉栄一　一千円

▽**老人福祉へ**　細野一巳　五万円

●**スポーツ振興基金**
スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われます。ご協力を。
問い合わせは、スポーツ振興財団☎（35）0102へ。
・八木商店　二十五万円

国民年金の加入は？

成人になったらすべての人が対象です！

国民年金の加入は市役所1階の12番窓口で

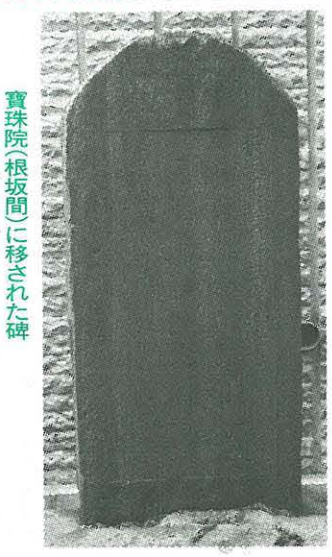
質問　二十歳になると学生も国民年金加入対象者になっていますが、加入されているのでしょうか。
（大神　小泉和美さん）

お答え　国民年金事業は、国の社会保障制度として昭和三十四年に創設され、老後保障の中心的な公的年金制度として実施されてきました。
その後、数度の制度改正が行われ、平成三年四月からは、日本に住んでいる二十歳から六十歳までのすべての人が加入することとなりました。これにより、学生の方も対象となりました。これは、将来、老齢基礎年金が満額受けられなくなったり、病気やけがで障害が残った場合、障害基礎年金が受けられなくなることをなくすためです。
現在、二十歳とともに学生の方も多く加入されていますが、加入が遅れ納付期間が不足しますと、年金が減額されたり、支給されなくなることもあります。
みんなが支え合う公的扶助のシステムですので、ぜひ加入をお願いします。
▽**問い合わせ**　**保険年金課（内線251）**
※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線355）にお寄せください。

石碑を訪ねて

平塚の歴史を読む

根坂間横穴群諸霊供養碑


寶珠院(根坂間)に移された碑

昭和七年十二月、旭村根坂間では、当地より日向岡の台地を経て土沢村に至る道路工事が進められていました。この工事に伴い翌八年一月十二日、寶珠院の裏山に横穴が発見されます。次いで十四、十五両日の工事でも新たに横穴の存在が確認されその事実は県に報告されることになりました。
横穴というのは県内で六世紀後半に現れ、七世紀後半までに造られた墓の一つです。
横穴発見の報に調査は神奈川県史蹟名勝天然記念物委員であった石野瑛氏に託され実施されます。一月二十日、二月三日、八日など前後数回石野氏は当地に出向き調査を行います。調査は、旭村助役宮崎良太郎をはじめ、根坂間区長高橋是長、郷土史家で金目村の森照吉、平塚高女教諭澤野永太郎ら他村民の観覧者約二百人を数える中で行われたといいます。
結果、八基の横穴が確認され、多くの遺物が発見されました。遺物の中には、「鈎耳付堤瓶」と言われる須恵器の完形品など多数、直刀・刀子・鉄鏃、装身具に金環や管玉・水晶切子玉・丸玉の類一点の六鈴釧が出土しています。
この六鈴釧は、当時の神奈川県にあってその出土例がまれといわれた遺物で、この六鈴釧の出土により一躍「根坂間横穴」の名が県下に知れ渡りました。
その後、この根坂間横穴は、平塚市遺跡調査会により平成元年に九基、平成五年に十一基が新たに確認され、現在では二十八基が確認される大規模な横穴群を形成しています。
この「根坂間横穴群諸霊供養碑」は、道路築設委員および寶珠院住職を中心に横穴の保存と出土物の保管を協議した結果、道路工事完成祝賀を兼ねて横穴に埋葬された諸霊を供養するため、昭和八年三月に建立されました。
現在、この碑は、当時建立された場所から寶珠院の境内に移されています。
（博物館主任学芸員土井浩）